

## 3 古墳と水辺の施設を訪ねる

## ①旧村川別荘 《市指定文化財》 Map-B-4

村川堅固は東京帝国大学教授。西洋史の大家。1921(大正10)年、我孫子宿本陣の離れ屋を購入・移築して母屋とする。1928(昭和3)年、朝鮮風建物を新築。子息の堅太郎も東京大学教授。バーナード・リーチが設計し、地元の大工佐藤藏蔵が作った三角椅子を保管。開館時間は、9:00～16:00。無料。休館日は月曜日。※月曜日祝日の場合、次の平日が休館日。



## ②子之神大黒天 Map-B-4

子の神将と大黒天を祀る。足腰の病に効験があると信仰があり、現在もわらじが奉納されている。毎年山伏姿の僧侶が集まり、まだ火の残るあとをはだして歩き渡る火渡りが行われる。相馬霊場38・43番札所。1806(文化3)年、小林一茶が参詣。6世紀の前方後円墳がある。

## ③手賀沼親水広場 Map-C-4

1991(平成3)年に開設された県施設の。広場にじゃぶじゃぶ池や安田侃の大理石彫刻、水の館に水生植物や水質浄化に関する資料の展示コーナーやプラネタリウムなどがある。



## ⑤山階鳥類研究所 (見学は毎月第4金曜日、要予約) Map-C-4

1984(昭和59)年に渋谷区から我孫子市へ移転。わが国唯一の民間鳥類専門研究機関。総裁は秋篠宮文仁殿下。故山階芳麿博士が建てた山階家鳥類標本館が前身。標本7万点。図書4万冊。

## 所要時間 徒歩1時間30分

市役所バス停→①旧村川別荘→②子之神大黒天→③手賀沼親水広場→④鳥の博物館→⑤山階鳥類研究所→⑥水神山古墳→⑦高野山桃山公園→我孫子中学校バス停

★142Kcal消費



## ⑥水神山古墳 《県指定史跡》 Map-C-4

4世紀末～5世紀初に築造。東葛飾地方最大の前方後円墳。長さ63m、東側の前方部の幅28m、西側の後円墳の径32m、高さ5m。割竹形木棺、管玉、小玉、刀子、針束が出土。埴輪、武具はなし。隣の香取神社には方墳1基、円墳2基と百庚申。

## ⑦高野山桃山公園 Map-C-4

2010(平成22)年3月に開園した公園。公園を造る際に我孫子市最古となる3世紀末の古墳2基(前原古墳)を発掘した。現在は埋め戻し、公園内で保存されている。この公園から手賀沼の眺望を楽しむことができる。